学校だより　11月号

相模原市立二本松小学校
2025.10.24

にほんまつ

「かしこさ」
「やさしさ」
「たくましさ」

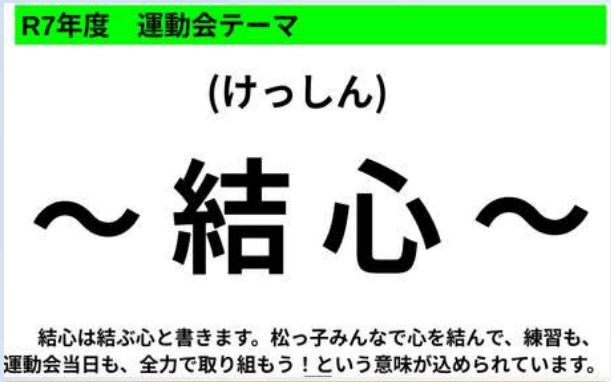
松っ子ブログ

「結心（けっしん）」とは

校長　松浦　隆志

いよいよ11月1日（土）に運動会が行われます。この日に向けて二本松小学校の子どもたちは、自分で意思決定し（考動）、仲間に働きかけながら（協働）行動してきました。

今年の運動会のテーマは「結心（けっしん）」。このテーマには、「松っ子みんなで心を結ぶ」という意味が込められています。「結心」の「心を結ぶ」とは、どんなことなのでしょうか。具体的に何をすることが、心を結ぶことにつながるのでしょうか。



9/25の代表委員会で発表された運動会テーマ

朝礼台で話をする人に「意識」を向けるという「結心」。
演技で、仲間と一緒に、最後の一秒まで全力を尽くそうという「結心」。
仲間が一生懸命頑張る姿を、大きな声で応援しようという「結心」。
「松っ子みんなの心に残るような運動会にしよう」をいう意識をもって、それぞれの立場で何が出来るかを考えて行動する「結心」。

運動会に向けて、「心を結ぶ」ということについて考え、自分にできることを日常から「意識」して行動するなど、日々成長する子どもたちの様子を見ることができるのは、とてもうれしいことです。

「運動会」は、保護者や地域の方に、子どもたちの頑張りの「成果」を見てもらう機会です。演技の「完成度」や順位、勝敗などの「結果」に目が行きがちですが、ぜひ「結心」という運動会のテーマ達成に向けて、今日の前で頑張っている様子、それまでに頑張ってきたであろう努力の過程にも注目しながら、運動会を参観していただければ幸いです。

10/21　第3回　運動会係別活動の様子